

平成 26 年 7 月 22 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 都立多摩科学技術高校 ・ 松田 有紀子
2. 講師氏名: Dr.Roman Krcmar
3. 同行者氏名: 林 利起
4. 実施日時: 平成 26 年 7 月 16 日 (水) 9 : 30 ~ 11 : 30
5. 参加生徒: 2 年生 44 人、 1 年生 1 人、 3 年生 1 人 (合計 46 人)  
備考: (例:理数科の生徒) 科学技術科の生徒(本校は全員、科学技術科です。)
6. 講演題目: (英文) What Probability and Phase Transitions Have in Common ?  
(和文)
7. 講演概要: 研究者の出身地であるスロバキアに関するお話と、専門分野の「古典および量子系の双曲変形」についてのお話。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 20 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者の方によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
事前に頂いていた英語のキーワードや概要の確認
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: